

かるた大会

令和5年1月11日（水）に、正月にちなんだ行事として恒例の「かるた大会」が行われました。今年も、マスク・消毒など新型コロナ感染予防対策をしながらも、大いに盛り上がりを見せてくれました。



本校定時制のかるた大会は、群馬県民には子どもの頃から親しまれている上毛カルタで行います。読み手の「鶴舞う形の・・・」を合図に熱戦が繰り広げられました。



1回戦は1対1の対戦です。前半を日本語版の札、後半を英語版の読みと札で行い、合計枚数で競いました。合計枚数を数えるときは、大逆転もあったりしてドキドキでした。

1年生は先輩たちの意気込みに圧倒されながらも、楽しむことができました。



2回戦は3人1組の対戦です。同時に2人を警戒しながら読み手の声に集中します。



相手の目の前の札まで果敢に取りに行く様子も見られました。



決勝戦には、4年生の高村さん、2年生の岩本さん、同じく早川さんが進み、高村さんが粘る2人を振り切り、先輩の意地を見せて優勝しました。